

基本目標 2 健全な行財政運営

【 施策項目 1 : 行財政運営の健全化 】

■ 職員の人件費・研修費 13億3,245万円

適正な職員の定員管理と人件費の適正化を図り、健全で効率的な行政運営を行います。

- ・ 職員人件費 13億3,128万円
(うち会計年度任用職員分 2億9,479万円)
- ・ 職員研修費 117万円

■ 役場庁舎の管理・補修等 2,336万円

- ・ 庁舎一般管理業務 1,743万円
- ・ 公用車の更新等 330万円
- ・ 庁舎補修工事等 263万円

■ 町有施設解体事業 2,093万円 (地方債：2,090万円)

町が所有する老朽化等の施設を解体します。

〈解体施設〉旧曙小学校校舎

■ 税務管理(一部新規) 1,468万円

- ・ 各種税務管理業務 (賦課、収納管理、滞納整理、申告等) 895万円
- ・ 固定資産税標準宅地鑑定評価(新規) 330万円
- ・ 地方税共通納税システム税目追加対応(新規) 183万円
- ・ 地方税統一QRコード機能追加対応(新規) 39万円
- ・ 軽自動車税電子化対応(新規) 21万円

■ まちづくり応援寄付金推進事業 2億735万円 (まちづくり応援基金：2億735万円)

ふるさと納税をして頂いた方に、返礼品として特産品などを贈呈するほか、ふるさと納税をきっかけに羽幌町を応援してくれる方や羽幌町を訪れる方が増えるよう、全国に向けてPRを行います。

〈主な返礼品〉

甘エビ、水産加工品、オロロン米、アイスクリーム、フェリー往復券 など

■ 留萌中北部連携モデル事業 2万円

留萌管内苫前町以北の5町村で、各地域での共通課題に対する職員研修などを行います。

■ 留萌中部地域振興協議会事業 21万円

苫前町、初山別村との連携により、札幌圏において3町村の魅力を発信する事業を実施し、関係人口の創出と地域活性化に努めます。

■ 羽幌町離島振興計画の策定 14万円

次期「羽幌町離島振興計画」を策定します。アンケートなどから、島民の意見・要望を取り入れて計画を策定します。

【 施策項目 2 : 地域情報化の推進・施策項目 3 : 広報広聴の充実 】

■ 広報・広聴 840万円

町行政全般の事業や施策を広報誌やホームページなどでわかりやすくお伝えします。

また、町政懇談会を開催し、みなさんのご意見をお伺いします。

